

挂甲の武人 国宝指定50周年記念

特別展

はにわ



国宝 埴輪挂甲の武人(部分)
群馬県太田市殿塚町出土
古墳時代(6世紀)
東京国立博物館蔵

はにわ祭り
HANIWA!

HANIWA!

2024.10.16(水) — 12.8(日)

東京国立博物館 平成館
TOKYO NATIONAL MUSEUM (UENO PARK)

〒110-8712 台東区上野公園13-9 JR上野駅公園口・鶯谷駅南口より徒歩10分
主催：東京国立博物館、NHK、NHKプロモーション、朝日新聞社

展覧会公式X @haniwa820_ten
展覧会公式Instagram @haniwa820_ten
展覧会公式サイトはこちらから▶▶▶▶



この秋は、はにわ祭り！博物館に行ってみよう！

はに丸／はなかつぱシールプレゼント！

このジュニアガイドを持って特別展「はにわ」に来てくれたひとには、「はに丸／はなかつぱシール」をプレゼントするよ！
シールを受け取る場所は展覧会の会場でお知らせするよ！

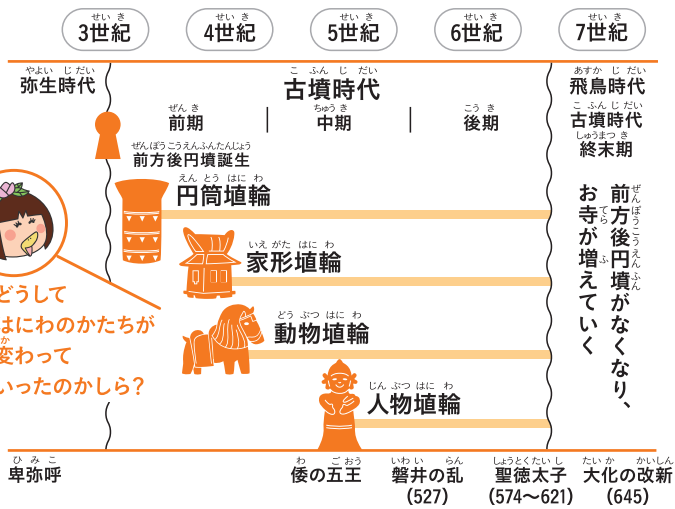


ちゅうがくせい いか
中学生以下
むりょう
無料

はにわ入門! ハニカッパと 一緒に学ぼう!

どんなはにわが作られたの?

古墳のまわりを囲って守る円筒埴輪からはじまり、時がたつと、家形や動物、人物埴輪と様々なはにわが作られました。



どうして
はにわのかたちが
変わって
いったのかしら?

ひみこ
卑弥呼

このジュニアガイドは、東京国立博物館「挂甲の武人 国宝指定50周年記念 特別展『はにわ』と、東京国立近代美術館「ハニワと土偶の近代」の鑑賞の手引きとして小学校高学年から中学生を対象に作成しました。制作：NHK、NHKプロモーション デザイン：シルシ

はにわとどぐうってどうちがうの?

はにわもどぐうも同じ「人のような形の土の焼きもの」だけど作られた時代や目的がちがいます。

どぐうは
私が好きなはにわたちの
せんぱいなね!

どぐう(土偶)

縄文時代

小型で、
女の人の形を
しているものが多い。

魔よけ、自然の恵み、
子孫が栄えること
などを願って
つくられたとされる。

はにわ(埴輪)

古墳時代

大型の
素焼きの土製品で、
人、家、動物などの
形をしている。

聖域として区画し、
死者の魂をしずめる。

目的

形状

時代

はにわってどのくらいの大きさなの?

はにわによってさまざまですが、円筒埴輪では2mを超えるものもあります。



子馬形埴輪

大府四條郡市
忍ヶ丘駅前遺跡出土
古墳時代・6世紀
大阪・四條郡市教育委員会
(四條郡市立歴史民俗資料館保管)

国宝

埴輪

挂甲の武人

群馬県太田市飯塚町出土
古墳時代・6世紀
東京国立博物館蔵

家形埴輪

大阪府高槻市
今城塚古墳出土
古墳時代・6世紀
大阪・高槻市教育委員会蔵
(今城塚古代歴史館保管)

重要文化財

円筒埴輪

奈良県桜井市
メスリ山古墳出土
古墳時代・4世紀
奈良県立橿原考古学研究所附属博物館蔵

おもしろい番組が
たくさん!

NHK放送予定

くわしくは
コチラ▶

NHK_PR
「はにわや土偶の世界へようこそ」
*放送予定は変更になる場合があります

びじゅチューン!

歴史探偵 古代のアイドル!はにわの秘密

10月25日(金)
午後11時50分~

10月27日(日)
午後7時50分~

歴史探偵 古代のアイドル!はにわの秘密

10月16日(水)午後10時~
探偵所長:佐藤二朗

謎解き!ヒミツの至宝さん 埴輪 挂甲の武人

10月18日(金)午後10時45分~
MC:Perfume 案内人:田中真弓 はに丸

15th ANNIVERSARY

はなかつぱスペシャル ハニワクニで大ぼうけん!

11月4日(月・休)
午後4時40分~

ことし放送が始まって15周年をむかえた、アニメはなかつぱ。それを記念したスペシャル番組を放送します。ある日、はなかつぱが仲間たちと訪れたのはハニワクニ。このクニの王子・ハニカッパといっしょに大ぼうけんをくりひろげるよ。

©2010あきやまだし/
はなかつぱプロジェクト

監修:東京国立博物館(河野正訓・山本亮・河野一隆)

とうほく きゅうしゅう かくち やくほんせい き だいいしゅうごう
東北から九州まで各地のはにわが約半世紀ぶりに大集合！

そぼく じんぶつ あい どうぶつ せいこう ぶぐ いえ した
素朴でユルい人物や愛らしい動物から精巧な武具や家に至るまで、はにわの魅力が満載！

けい こう ぶ じん だいい かい ぼう 挂甲の武人大解剖！

はにわで初めて国宝になった
東京国立博物館所蔵の
国宝「埴輪 挂甲の武人」。
頭から足まで完全武装していて、
古墳時代の武人の様子がよくわかるよ。



国宝 埴輪 挂甲の武人(部分)
群馬県太田市飯塚町出土
古墳時代・6世紀 東京国立博物館蔵

かぶと 冑

あたま まも かぶと
頭を守るために冑をかぶっています。よく見てみると、小さな“丸”がついていることがわかります。この丸は“鉾”の表現です。鉾とは金属でできた留め具のことで、この鉾によっていくつもの鉄を繋ぎあわせているのです。

ひも

このひもは甲を合わせるために結ばれたものです。古墳時代からすでに蝶結びがあったことがわかります。

けい こう 挂甲

“挂甲の武人”と呼ばれる理由は、“この埴輪の甲の形にあります。よくみると、短冊状の板がいくつも連なっていることがわかります。このような甲を挂甲と言います。

こちらから国宝「埴輪 挂甲の武人」を360度鑑賞できるよ！



NHK for School「ものすごい図鑑 文化財編」
<https://www.nhk.or.jp/school/bunkazai/>

これからはにわの
お宝がみんなお宝だ
ペインター！

はにわブラザーズ！5体勢ぞろい！

国宝「埴輪 挂甲の武人」には、同じ工房で製作された可能性も指摘されるほど、兄弟のようによく似たはにわが4体あります。5体勢ぞろいでの展示は史上初！
ようやく巡りあえた兄弟たちの雄姿を見に来てね！



国宝 埴輪 挂甲の武人(部分)
群馬県太田市飯塚町出土
古墳時代・6世紀
東京国立博物館蔵



重要文化財 埴輪 挂甲の武人(部分)
群馬県太田市成増町出土
古墳時代・6世紀
群馬県立歴史博物館蔵



埴輪 挂甲の武人(部分)
群馬県太田市出土
古墳時代・6世紀
アメリカ・シアトル美術館蔵



埴輪 挂甲の武人(部分)
群馬県伊勢崎市安堀町出土
古墳時代・6世紀
千葉・国立歴史民俗博物館蔵



重要文化財 埴輪 挂甲の武人(部分)
群馬県太田市良田町出土
古墳時代・6世紀
奈良・天理大学附属天理参考館蔵

まはらとてはにわのひびき

埴輪 挂甲の武人(彩色復元部分)
原品 群馬県太田市飯塚町出土 古墳時代・6世紀
東京国立博物館蔵 制作 文化財活用センター



挂甲の武人には、表面に色が塗られていた痕跡が各所に残っています。近年実施した解体修理の結果、白、赤、灰の3色が全体に塗り分けられていたことがわかりました。

マイ武人を作ってみよう！

色を塗ったり、キャラクターを考えて、
マイ武人を作ってみよう！

ぬりえシートは
こちらからダウンロード▶
<https://haniwa820.exhibit.jp/special.html?dest=nurie>



はにわ動物園！

古墳からは、馬、鹿、鳥、犬、猪など、実にさまざまな動物の埴輪が発見されています。また、同じ鳥でも鶏、鷹、白鳥などが作られました。



子馬形埴輪
大阪府四條畷市
忍ヶ丘駅前遺跡出土
古墳時代・6世紀
大阪・四條畷市教育委員会
(四條畷市立歴史民俗資料館保管)

馬形埴輪
三重県鈴鹿市
石薬師東古墳群63号墳出土
古墳時代・5世紀
三重県蔵
(三重県埋蔵文化財センター保管)

鹿形埴輪
静岡県浜松市
辺田平1号墳出土
古墳時代・5世紀
静岡・浜松市市民ミュージアム浜北蔵

意外と身近、はにわの出身地！？

あなたの住んでいる地域からもはにわが発掘されているよ！



群馬

国宝 埴輪 挂甲の武人(部分)
群馬県高崎市
綿貫観音山古墳出土
古墳時代・6世紀
京都・文化庁(群馬県立歴史博物館保管)



埼玉

埴輪 帽子をかぶる男子(部分)
東京都葛飾区
柴又八幡神社古墳出土
東京・葛飾区郷土と天文の博物館蔵

埴輪 踊る人々(部分)
埼玉県熊谷市 野原古墳出土
古墳時代・6世紀
東京国立博物館蔵



神奈川

埴輪 力士(部分)
神奈川県厚木市
登山1号墳出土
古墳時代・6世紀
神奈川県・厚木市教育委員会蔵
(あつき郷土博物館保管)



東京



千葉

重要文化財 埴輪 馬子(部分)
千葉県芝山町 姫塚古墳出土
古墳時代・6世紀
千葉・観音教寺蔵
(芝山町立芝山古墳・はにわ博物館保管)

ハニワと土偶の近代

とうきょうこくりつ きん だい びじゅつかん @東京国立近代美術館

100年前の人は、ハニワや土偶をどんな風に見ていたのだろう？
 芸術家たちが、どのように絵や立体作品として表現したのか、みていこう。

まるでミュージアム！



手前の台にはいくつもの土偶のっています。そのすぐ後ろには大きなつぼが、赤い台の上にかざられ、花も生けられています。それぞれのモノには名前でしょうか、文字がえられています。一つ一つがよくみえるよう、工夫してならべた様子がうかがえます。
 土偶をよくみると、あしがとれていたり、頭だけだったり……ここに描かれた土偶は、できたてではなく、発掘されたものだということが想像できますね。

ハニワに囲まれたおじいさんが、ニコニコ笑っています。右の人は板に何かを乗せて運んでいるようです。昔風の服を着た二人は、なにをしているのでしょうか。ここは発掘の現場でしょうか？
 おじいさんの前には道具があり、板にのったものたちは焼く準備ができて窯にはこぼれているところなのでしょう。人の形のハニワがつくられたのは5～6世紀ごろのこと。およそ100年前につくられたこの作品は、はるか昔を想像して、ハニワをつくる様子をえがいたのですね。

《壺輪》 都路肇香 1916年 京都市立近代美術館蔵



土偶の表情も面白いです！

制作中
 た
 だ
 今
 ハ
 ニ
 ワ

何かへんだぞ!?

なぜ、顔がないの？

両うでをやわらかく曲げた人。おどっている？何かをかかえている？
 どうして顔がないのでしょうか。
 2つとも昔のハニワと同じように、中はからっぽ、空洞です。内部がツルツルしていて、水がもれないように工夫されているんですよ。
 これらは花を生けるためにつくられました。作者はどうしてハニワや土偶に花をいけたかったのでしょうか。

えがいてみよう!!

あなたならどんな風に花を生けますか？



左《ハニワ形花器》右《土偶形花器》
 宇野三吾 1950年頃
 滋賀県立陶芸の森陶芸館蔵

NHK

「おーい!はに丸」

1983-1989年放送

ぼくたちは1980年代のテレビ番組で人気者だったんだよ。
 展示室にいるから遊びに来てね。

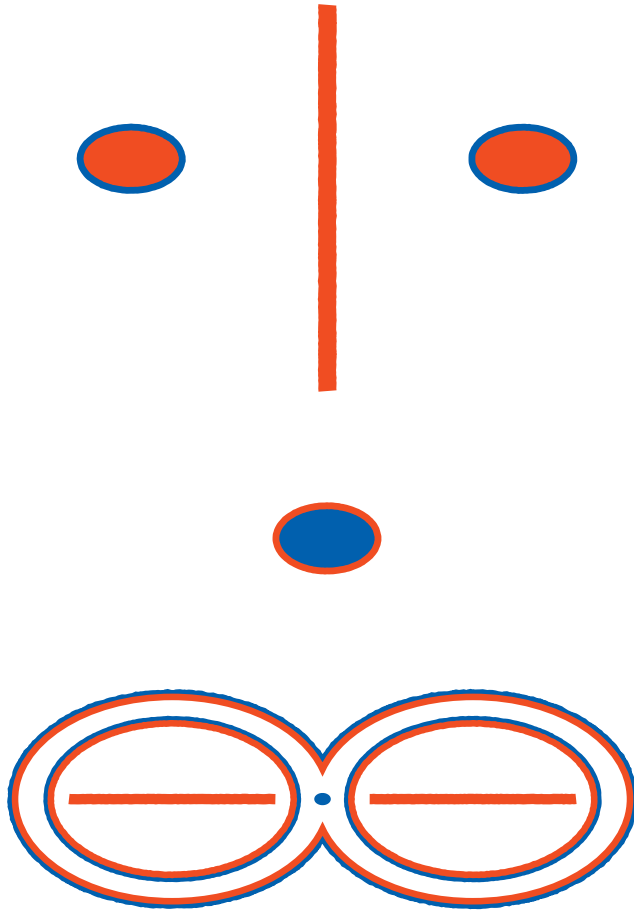
(左)ひんべえ
 (右)はに丸
 1983年 劇団カッパ座



2024.10.1 (水) — 12.22 (日)

東京国立近代美術館
The National Museum of Modern Art, Tokyo

〒100-8332 千代田区北の丸公園3-1
東京メトロ東西線竹橋駅1b出口より徒歩3分



ハニワと土偶の近代

主催：東京国立近代美術館、NHK、NHKプロモーション、毎日新聞社

展覧会公式X
@hanidogu_kindai

展覧会公式サイトはこちらから▶▶▶



この秋は、はにわ祭り！美術館に行ってみよう！

100円割引

このガイドを東京国立近代美術館チケット売り場でご提示いただくと、1部につき1名、各窓口当日料金(一般1,800円、大学生1,200円、高校生700円)から100円割引します(ほかの割引との併用不可)

はに丸／はなかつぱシールプレゼント！

このジュニアガイドを持って「ハニワと土偶の近代」に来てくれたひとは、「はに丸／はなかつぱシール」をプレゼントするよ！シールを受け取る場所は展覧会の会場でお知らせするよ！



中学生以下
無料